

ストレス性疲労

改善による

STRESS-OFF ALLIANCE

Established in 2018

社会生産力向上の 実現に向けて

日時

2018

11.19 [月]

15:00~17:30

場所

衆議院第二議員会館
第1会議室

定員

70名 入場無料・要事前申込
(申込方法は裏面をご覧ください)

対象

一般社団法人ストレスオフ・アライアンス
正会員企業、参画をご検討の企業様
(経営者/人事・管理部/マーケティング部/広報部など)

問い合わせ

一般社団法人ストレスオフ・アライアンス運営事務局
広報窓口：柴山 TEL: 070-1789-0172
東京都渋谷区恵比寿4-6-1 恵比寿MFビル 株式会社メディプラス内
TEL: 03-6408-5121 (平日10:00~17:00)
E-mail: info@stressoff-alliance.or.jp
HP: <http://stressoff-alliance.or.jp>

プログラム

- 第1部
- 開会挨拶・基調講演
「一般社団法人ストレスオフ・アライアンスが目指すCSVモデル構築とは」
一般社団法人ストレスオフ・アライアンス 理事長
株式会社メディプラス 代表取締役社長 / 株式会社メディプラス研究所
代表取締役 恒吉 明美
 - 講演
「ストレスチェックの現状と今後の取組み」
厚生労働省労働基準局
安全衛生部労働衛生課産業保健支援室 室長補佐 秋山 篤史
 - 講演
「疲労科学からストレス性疲労改善ソリューションへ」
国立研究開発法人理化学研究所
健康生き活き羅針盤リサーチコンプレックス推進プログラム
プログラムディレクター 渡辺 恭良
- 休憩
- 第2部
- 講演
「ストレスオフなオフィス環境ビジネスの今後
～ヒトの感覚を刺激しワクワクを生む感性デザインとは～」
株式会社JVCケンウッド・ビクターエンタテインメント
エグゼクティブ・プロデューサー エンタテインメント・ラボ長 榎本 誠也
 - 開会挨拶
衆議院議員 前防衛副大臣・内閣府副大臣 山本ともひろ

※登壇者及びプログラムの内容は、一部変更になる場合がございます。

主催

一般社団法人
ストレスオフ・アライアンス

ルート製薬株式会社 株式会社JVCケンウッド・ビクターエンタテインメント
WINフロンティア株式会社 株式会社メディプラス 株式会社メディプラス研究所

● 設立の背景

ストレス性疲労をオフし 人と社会の豊かさを創る

私たちが実施した全国14万人に対する独自調査の結果を見ると、現在の日本社会では、「ストレス性疲労」を抱えている人が47.5%※1も存在しており、高ストレス者※2は「ストレス性疲労を抱えながら未対処」が多くを占めているのが現状です。さらにストレス性疲労者の詳細を分析すると、重度になると「適切な時間・量を働けない」など、社会生産力※3が著しく低下している傾向にあります。90年代以降のIT技術の発展などによる社会のハイペース化もますます加速するとみられ、ストレス性疲労を引き起こす原因は、今後、減少することはないでしょう。このような状況において、社会生産力※3を取り戻すために、ストレス性疲労にどう対峙していくかが重要な課題です。

私たちは「ストレス性疲労」という社会課題解決を目指します。一般社団法人ストレスオフ・アライアンスでは、産官学の有識者が集いさまざまな視点からストレス性疲労を研究。企業ごとの力を結集して対策を導き、社会の生産力※3の回復と成長に貢献していきます。

※1 株式会社メディプラス研究所「ココロの体力測定2018」より14万人(男女各7万人)へのインターネット調査から抽出 ※2 厚生労働省のストレスチェックB項目による高ストレス者(77点以上) ※3 当団体では、「社会生産力」を「仕事・家事などを含む労働力」と定義しています

● 登壇者



株式会社メディプラス
代表取締役社長
株式会社メディプラス研究所
代表取締役

恒吉 明美 つねよし あけみ

1973年生まれ。自らの肌悩み解決のため、皮膚科勤務を経てオールインワンゲルを主力とするスキンケアブランド「メディプラス」を設立。現在は肌と心のストレスオフの普及に努め、積極的に活動を行っている。一児の母。



国立研究開発法人理化学研究所
健康生き活き羅針盤リサーチコンプレックス推進プログラム
プログラムディレクター

渡辺 恭良 わたなべ やすし

1976年京都大学医学部卒業、1980年京都大学大学院医学研究科博士課程修了(医学博士)。大阪医科大学講師、大阪バイオサイエンス研究所研究部長、大阪市立大学大学院医学研究科教授、理化学研究所ライフサイエンス技術基盤研究センター長等を経て、現職。一般社団法人日本疲労学会理事(兼務)。



株式会社JVCケンウッド・ビクターエンタテインメント
エグゼクティブ プロデューサー エンタテインメント・ラボ長

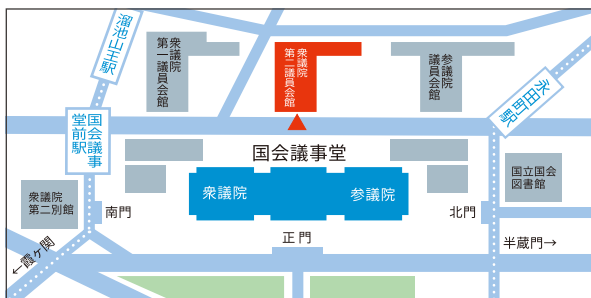
榎本 誠也 えのもと せいや

自然環境音の再現が与える人間への影響(リラックス感)を研究し、2013年に空間音響デザインソリューション「KooNe」(クーネ)を事業化。高ストレス社会におけるリラックスやヒトのパフォーマンス向上を目指し、様々な空間に「空間音響デザイン」を提供している。一般社団法人KANSEI Projects Committee理事。

「ストレス性疲労」と「ストレスオフ」

ストレスは、生きるために必要な刺激です。しかし対応できる処理力は人によっても状況によっても異なり、常にストレスにさらされ続ける、あるいは強いストレスを受けて個々人のキャパシティを超えると、心身の疲労状態、すなわち「ストレス性疲労」を招きます。大切なのは、自分らしいペースを乱されず、適切なストレス量をマネジメントできる心身の力と知識の備えです。「ストレスオフ」は、生活習慣や運動習慣からストレス量をマネジメントできる健康な心身を作る新しいソリューションです。

● 会場アクセス



衆議院第二議員会館 第1会議室 (B1階)
東京都千代田区永田町2-1-2

最寄駅

東京メトロ有楽町線・半蔵門線・南北線 「永田町駅」1番出口より徒歩約5分
東京メトロ千代田線・丸の内線 「国会議事堂前駅」1番出口より徒歩約5分
東京メトロ南北線・銀座線 「溜池山王駅」5番出口より徒歩約8分

● 参加申込方法

※申込締切2018年11月15日(木)

シンポジウムに参加をご希望の方は、下記の必要事項をE-mailにて事務局までお申込ください。

〈必要事項〉

ご所属 お名前 ご連絡先電話番号 メールアドレス

一般社団法人ストレスオフ・アライアンス運営事務局
Email: info@stressoff-alliance.or.jp